

# 平成 30 年度事業実績報告書

## 公 1 県民主体の国際交流・協力活動の促進

### (1) 国際ふれあい広場 in こうち開催事業

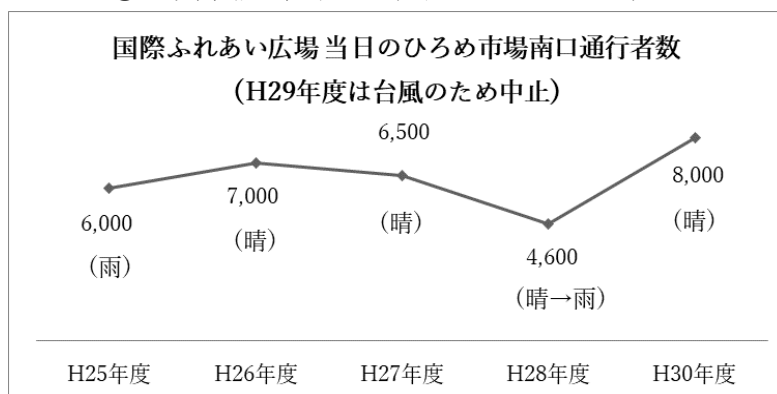
県民の国際交流に対する理解と関心の高揚、活動参画へのきっかけづくりなどを目的として、国際交流に関する総合イベントを開催した。

開催日：平成 30 年 10 月 21 日（日）

場 所：ひろめ市場よさこい広場・大橋通商店街北側

入場者数：8,000 人

- 内 容：①国際交流団体の活動紹介・パネル写真展  
②国際交流員等によるトークショー、外国語での絵本の読み聞かせ  
③各国の民芸品展示即売  
④外国料理等の販売  
⑤民族衣装の試着体験  
⑥民族舞踊・音楽・ファッションショー等のステージ発表



### (2) 親子で学ぶ国際理解講座開催事業

子供たちに国際的な関心を持ってもらうための手段として料理を取り上げ、親子で調理することにより親子の絆を深め、さらに講師となる在住外国人や南米研修員とのふれあいを通して、多文化共生とともに高知県人の南米移住に対する理解を促進する講座を開催した。

①開催日：平成 30 年 8 月 13 日（月）

場 所：maruco（高知市はりまや町 2-11-8）

講 師：県国際交流員（イギリス出身）

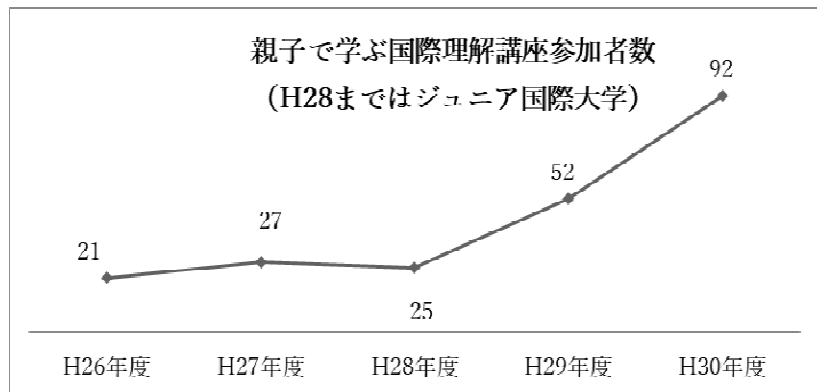
参加者：34 名（午前と午後の合計）

②開催日：平成 30 年 8 月 16 日（木）、8 月 21 日（火）

場 所：こうち男女共同参画センター「ソーレ」調理室

講 師：県海外技術研修員（ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ出身）  
県在住外国人（ベトナム出身）

参加者：8 月 16 日：30 名、8 月 21 日：28 名（計 58 名）

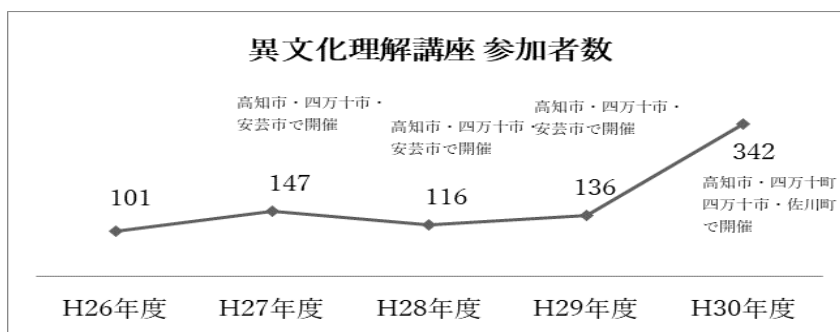


(3) 異文化理解(出前)講座開催事業

母国の生活様式や習慣等をテーマに、県国際交流員や留学生等を講師として公開講座を開催したほか、学校に派遣して出前講座を開催し、県民の異文化への理解を深めた。

○異文化理解講座

- ①開催日：平成 30 年 6 月 18 日（月）  
場 所：高知城歴史博物館  
講 師：県海外技術研修員（パラグアイ出身）  
受講者：68 名
- ②開催日：平成 30 年 6 月 30 日（土）  
場 所：こうち男女共同参画センター「ソーレ」  
講 師：県国際交流員(中国出身)、高知工科大学留学生（タイ出身）  
受講者：33 名
- ③開催日：平成 30 年 9 月 1 日（土）  
場 所：四万十町農村環境改善センター  
講 師：県海外技術研修員（ブラジル・アルゼンチン・パラグアイ出身）  
受講者：23 名
- ④開催日：平成 30 年 11 月 3 日（土・祝）  
場 所：四万十市役所 303 会議室  
講 師：高知市国際交流員（アメリカ出身）、協力交流研修員（フィリピン出身）  
受講者：19 名
- ⑤開催日：平成 31 年 1 月 23 日（水）  
場 所：佐川町立桜座  
講 師：県海外技術研修員（パラグアイ出身）  
受講者：89 名
- ⑥開催日：平成 31 年 3 月 10 日（日）  
場 所：オーテピア  
講 師：県海外技術研修員（ブラジル・パラグアイ出身）  
受講者：110 名



○異文化理解出前講座

開催日：平成 30 年 8 月 31 日、10 月 25 日、11 月 17 日、12 月 19 日、  
平成 31 年 2 月 13 日（5 回）

場 所：県立高知北高校、佐川町立斗賀野小学校、香南市立野市東小学校、  
県立高知南高校、須崎市立吾桑小学校、

講 師：高知大学留学生、県海外技術研修員

受講者：高知北高 12 名、斗賀野小 27 名、野市東小 99 名、高知南高 98 名、  
吾桑小 41 名（計 277 名）

(4) 国際交流ボランティア活用事業

当協会及び外部からの依頼に応じて、当協会に登録している国際ボランティアを  
活用または紹介し、県民と外国人との交流機会の増大を図り、また交流を円滑にす  
ることにより県内の国際交流の推進に寄与した。

紹介実績：語学ボランティア 18 名

ホームステイ先 13 家庭

※ボランティア登録者数（H31. 3. 31 現在）

・ホストファミリー 118 名

・日本語ボランティア 211 名

・語学ボランティア 290 名

公 2 国際交流、協力活動等の情報収集と提供

(1) 協会機関誌（WINDOW）発行事業

高知県国際交流協会の活動報告をはじめ、県内の民間国際関係団体の紹介、友好  
姉妹都市学生等交流事業などを掲載した WINDOW を 2 回発行した。

①発行月：平成 30 年 9 月

発行部数：2,300 部

内 容：A4 版 8 ページ

②発行月：平成 31 年 3 月

発行部数：2,300 部

内 容：A4 版 8 ページ

(2) インターネット情報収集・提供事業

ホームページやメールマガジン、フェイスブックを充実し、県内外の国際交流情  
報や国際ボランティア活動、民間国際交流団体の情報を広く県民や在住外国人に提  
供した。

※メルマガ（月 1 回配信）には、253 名が登録。（H31. 3. 31 現在）

(3) 市町村連携情報提供事業

市町村との共催で開催したイベントにあわせて、パネル展示や資料配布など協会  
の事業説明・PR 活動を実施した。

①異文化理解講座 in 四万十市

開催日：平成 30 年 11 月 3 日（土・祝）

場 所：四万十市役所 303 会議室

②異文化理解講座 in 佐川町

開催日：平成 31 年 1 月 23 日（水）

場 所：佐川町立桜座

### 公3 民間国際交流・協力団体活動の促進

#### (1) 民間国際交流・協力団体連絡協議会開催事業及び民間国際交流・協力団体人材育成セミナー事業

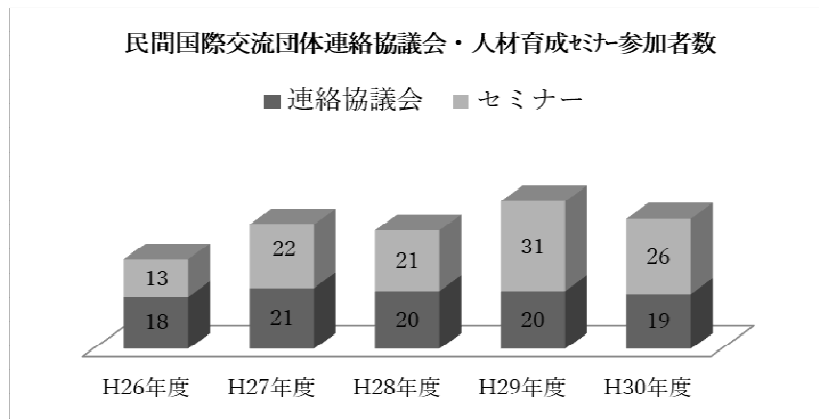
県内の民間国際交流・協力関係団体との情報交換等を通じ、県内国際交流・協力の円滑な推進を図るための会議及び民間国際交流関係団体の活動の活性化と、各団体をリードする人材を育成するためセミナーを同日に開催した。

開催日：平成 31 年 2 月 23 日（土）

場 所：共済会館 桜

参加者：民間国際交流団体連絡協議会 19 名

民間国際交流・協力団体人材育成セミナー 26 名



#### (2) 民間国際交流・協力団体助成事業

草の根民間国際交流、協力支援の一環として、県下の民間国際交流関係団体が実施する国際交流・協力事業等に対して助成を行った。平成 30 年度は 5 団体に対し、総計 500,000 円を補助した。（詳細は別表 1 のとおり）

### 公4 在住外国人との共生

#### (1) 日本語講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人を対象に、日常生活に適応できるよう基礎的な日本語講座を開催した。

##### ① 日本語講座開催事業

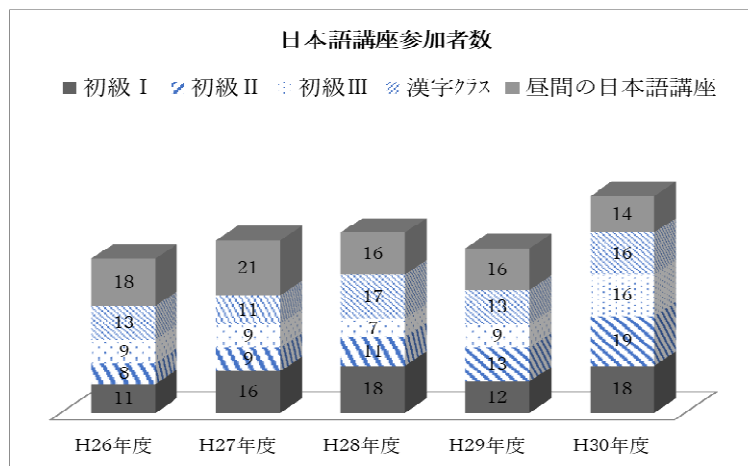
開催期間：平成 30 年 5 月 7 日（月）～平成 31 年 3 月 28 日（木）

開催場所：高知県国際交流協会研修室 各コースとも年間合計 30 回

受講者：初級Ⅰ 18 名 初級Ⅱ 19 名 初級Ⅲ 16 名

漢字読み書きクラス 16 名 昼間の日本語講座 14 名

合計 83 名



## ②地域における日本語教室スタートアップ支援

高知市以外の地域に日本語教室を増加させるため、一連のイベントを行い教室の立ち上げに向けての側面的な支援を行った。

### ア. 日本語ボランティア養成講座

開催日：平成 30 年 9 月 22 日（土）、10 月 7 日（日）、10 月 20 日（土）

場 所：土佐市立とさし男女共同参画センター

講 師：高知日本語サロン 尾中 美代子氏 池 純子氏

受講者：40 名

### イ. 料理交流会の実施

日本人ボランティア同士の交流、またボランティアと外国人住民同士が顔見知りになり、日本語ボランティア活動がしやすくなることを目的に、一緒に外国料理を作り交流会を行った。

開催日：平成 30 年 10 月 7 日（日）

場 所：土佐市立とさし男女共同参画センター

講 師：グエン ティン ラン フォン氏、高 峰氏（高知県立大学留学生）

参加者：約 30 名

### ウ. 教室立ち上げに向けての検討会の実施

開催日：平成 30 年 12 月 15 日（土）、平成 31 年 1 月 26 日（土）

場 所：土佐市立とさし男女共同参画センター

参加者：20 名

\*「高知日本語サロン土佐支部」として約 20 名の日本語ボランティアが 2 月から土佐市で教室を開始

## (2) 日本語ボランティア養成講座開催事業

日本語の不自由な県内在住外国人に日本語を教えるサポートができるボランティアを養成するための講座を開催した。

### ①日本語ボランティア研修

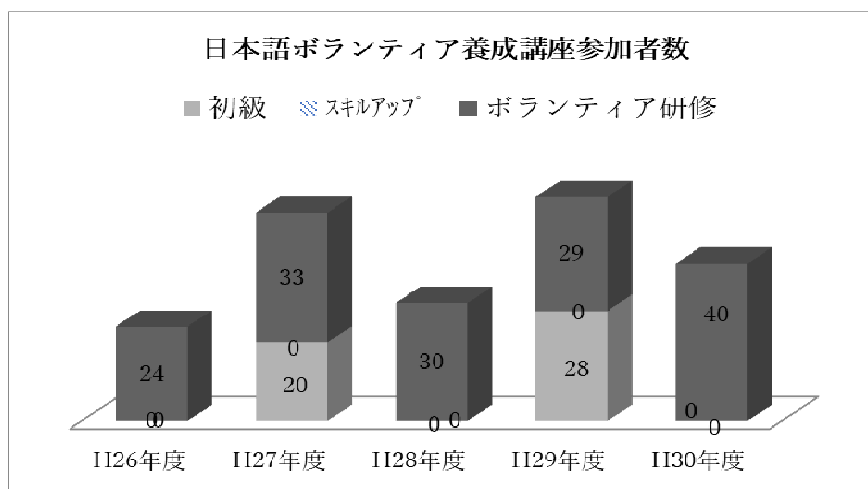
開催日：平成 31 年 2 月 17 日（日）

場 所：高知大学朝倉キャンパス共通教育棟 3 号館 1 階 310 教室

講 師：嶋田 和子氏（一社）アクラス日本語教育研究所 代表理事

題 目：真の日本語能力を伸ばす日本語の教え方

受講者：40 名



## (3) 在住外国人の生活相談事業

県内在住外国人の生活相談の窓口を開設。

相談件数 31 件

(4) 在住外国人のための生活情報冊子の発行・ブログ発信事業

県内在住外国人が安心して快適に暮らせるように、高知の文化、歴史、生活等に関する情報を提供するため、生活情報誌「Tosa Wave」（英語及び中国語版、日本語ルビ付き）を3ヵ月に1回発行、またブログ（英語版）を発信した。

①生活情報冊子 発行部数：各号1,000部

主な配布先：各市町村外国人登録担当窓口、英会話学校、教会、  
県内国際交流協会、県内各大学、技能実習生受入機関、  
ゲストハウス等

②ブログ 更新回数：24回

(5) 在住外国人への防災・災害情報提供事業

県内在住の外国人が南海トラフ地震等の被害に遭わないため、また、その被害をできるだけ少なくするための取り組みを行った。

①語学サポーター活動の円滑化と、万に備えてボランティア活動保険に加入  
加入者数：15名

②大学での外国人向け安全防犯講習時等における南海トラフ地震対策講座への  
講師派遣 派遣回数：3回 受講外国人数：21名

(6) 語学ボランティアを対象とした通訳・翻訳講座開催事業

語学ボランティア（災害、観光、サポート、一般）登録者を対象に在住外国人へのよりよいコミュニケーション支援ができるボランティアのスキルアップを目的として研修会を行った。

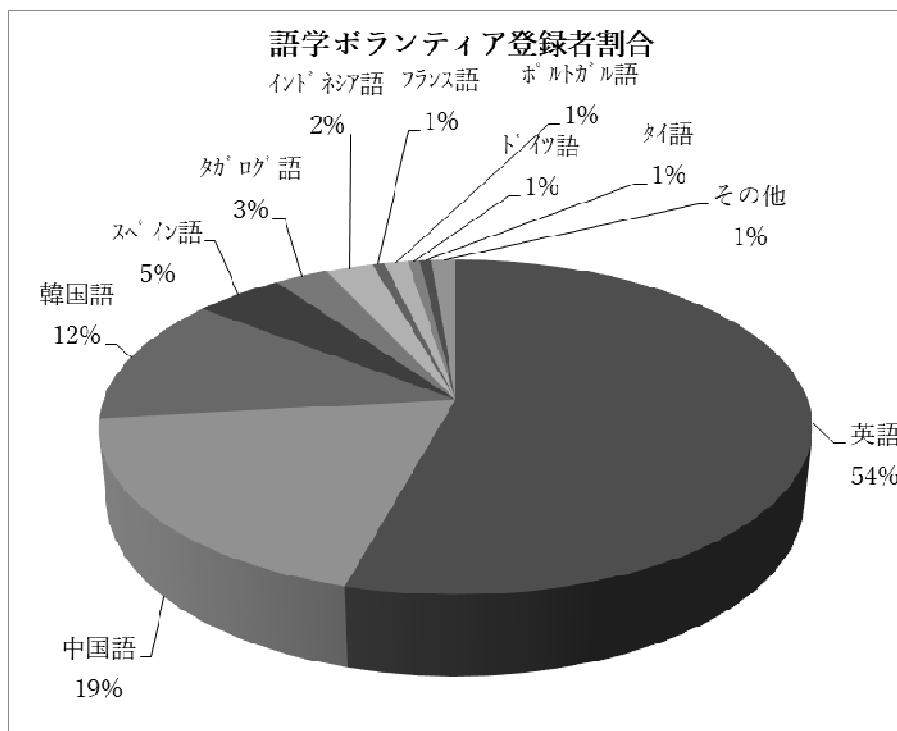
開催日：平成31年3月3日（日）

場所：共済会館 桜

講師：村松 紀子氏（公財）兵庫県国際交流協会スペイン語相談員

題目：ことばで在住外国人をお手伝い～知っておきたい通訳の基礎～

受講者数：31名



## 公5 友好姉妹都市交流の推進

### (1) 高知県友好姉妹都市交流推進助成事業

高知県と友好姉妹提携関係にあるフィリピン・ベンゲット州、中国安徽省との民間レベルでの交流を促進した。(詳細は別表2のとおり)

### (2) 友好姉妹都市学生等交流推進事業

高知県と姉妹交流協定を締結している韓国・全羅南道に高校生6名(高知商業、山田、高知西、中村、高知学芸)及び教員等3名を派遣し、現地の高校での交流活動や、木浦共生園の訪問、現地生徒との合宿を実施し、両県道の国際交流を推進した。(平成30年7月30日～8月5日)

## 公6 海外県人会活動の支援

### (1) 海外県人会(中南米)活動支援事業

ブラジル、パラグアイ、アルゼンチンの各県人会の運営や会員相互の親睦を図るための交流事業等について、各県人会活動を支援した。

県人会名	会員数 (H29.4現在)	会長名	補助金額(円)
ブラジル県人会	240名	片山 アルナルド	323,000
パラグアイ県人会	約650名	渡辺 土佐男	282,150
アルゼンチン県人会	213名	文野 正輝	201,400
合計			806,550

※会員数は各県人会から県に報告があった人数

## 公7 海外技術協力の推進(高知県からの受託事業)

### (1) 高知県海外技術研修員受入事業

中南米県人移住地域の青年を受け入れ、県内関係機関等で必要な専門知識や技術を修得させるとともに、県民との交流等をとおして国際友好親善に寄与した。

### (2) 高知県協力交流研修員受入事業

友好交流国(フィリピン)の自治体職員等を受け入れ、本県が持つノウハウや技術等を修得させ、人づくりを通じた国際協力を推進するとともに、県民との交流を通じて国際意識の向上を図った。

事業名	国名	性別	年齢	研修テーマ	研修先	研修期間
高知県海外 技術研修員 受入事業	ブラジル	女	25	経営・マーケティング	(株)サニーマート、(株)ウィル、国際デザイン・ビューティカレッジ	平成30年7月17日～平成31年3月7日
	パラグアイ	男	28	畜産	高知県畜産試験場	平成30年6月25日～平成31年3月7日
	アルゼンチン	男	20	調理	RKC調理製菓専門学校	平成30年6月18日～平成31年3月7日
高知県協力 交流研修員 受入事業	フィリピン	女	30	農業技術、造園技術	高知県農業技術センター、(有)葉山庭園	平成30年7月6日～平成30年11月13日